

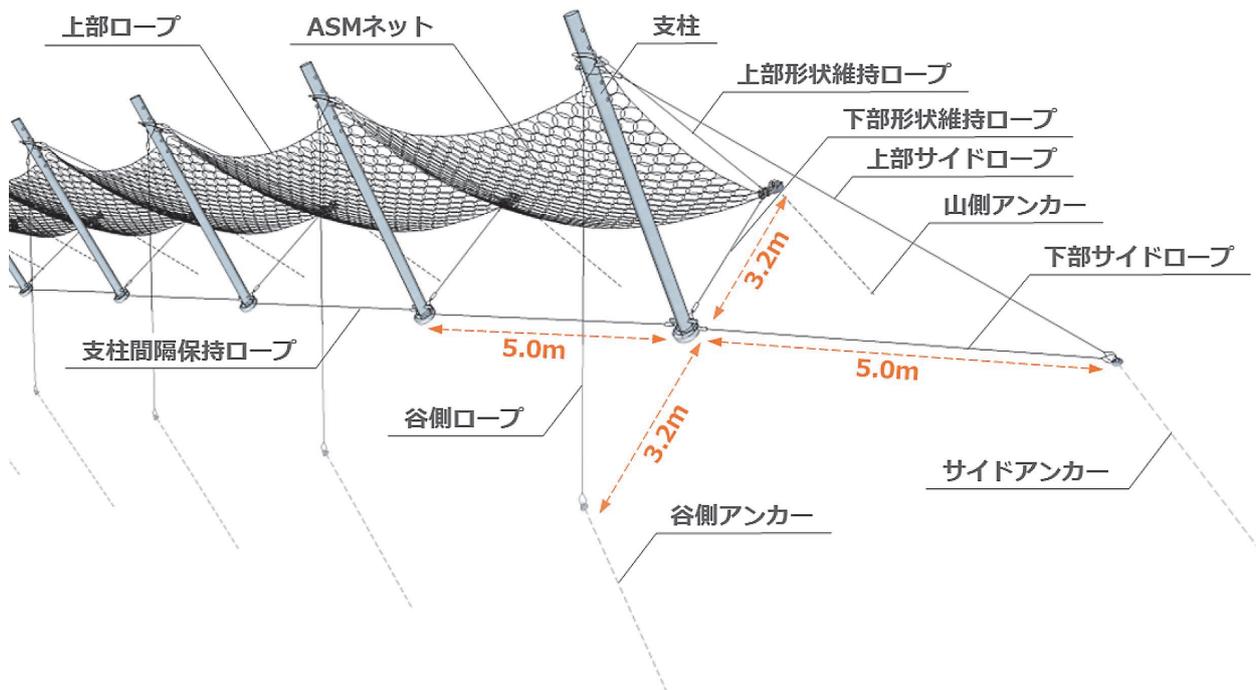
雪崩予防・落石防護兼用柵

# スノーロックフェンス®

## ■ コンテンツ

特長	.....	p 1
積雪時の挙動・実験	.....	p 2
施工手順・施工事例	.....	裏表紙

# ASM ネット(ワイヤーリング)を、 支柱・サポートロープ・アンカーで支えた フレキシブルな構造を持つ 雪崩予防・落石防護兼用柵です。



## 特長

- 積雪地域に対応  
3.0 ~ 5.0m 程度の積雪に対応可能です。
- 200kJクラスの落石エネルギーに対応可能  
200kJクラスの落石エネルギーについて、実物実験にて落石捕捉性能を確認済みです。
- 優れた施工性  
部材が軽量かつシンプルで施工性に優れます。
- 効率的な荷重分散  
積雪などによる荷重は防護柵全体で受け、フレキシブルな部材で全体に分散させます。
- 自然と調和した景観を損なわないスリムな形状  
景観と融合した構造は、人々を威圧することなく山岳地域の安全を大きく高めます。



**ASM ネット**  
直径φ250mmのASMリングをルーズに絡み合わせており、現場適応性に優れています。



**支柱(半球状ベース)**  
偏荷重などに対するバランス・修正機能を有します。

## 積雪時の挙動



## 実験

「平成29年12月発行 落石対策便覧」では落石防護施設の性能照査の検証法の一つとして「実験による性能検証法」が示されました。スノーロックフェンスは「平成29年12月発行 落石対策便覧」に記載の「実験による性能検証法」に準拠した落石捕捉性能の確認、及び実験結果の実設計への反映を目的とし、実物の供試体に対し自由落下による重錘衝突実験を実施しました。

### 実験条件 (クレーンによる重錘自由落下実験)・実験設備

SRF200	
柵高	2.88m
延長	15.0m (3 スパン)
阻止面	中間・端末
重錘形状	多面体 □0.75m
重錘材質	コンクリート
重錘質量	660kg (6.6kN)
重錘密度	2350kg/m <sup>3</sup>
重錘入射角	阻止面に対し垂直
落下高さ	32.0m
衝突速度	25.0m/s
衝突エネルギー	207kJ



実験供試体



重錘



クレーン

## 実験結果

### SRF200

衝突エネルギー 207kJ  
衝突速度 25.0m/s



中間スパン捕捉状況



端末スパン捕捉状況

## 施工手順

### アンカー工

[削孔工]



1

支柱立設工

[アンカー鋼材挿入工]



2

ネットパネル取付工

[グラウト注入・確認試験工]



3

完成



4



5



6

## 施工事例



北海道当別町



秋田県由利本荘市



山形県戸沢村

※ 施工手順・施工事例に掲載されているネットパネルは旧仕様ですが、現仕様はASMネットです

## スノーロックフェンス研究会

〒102-0083  
東京都千代田区麹町5-7-2 ベルテクス株式会社 斜面防災事業部内  
TEL (03)3556-0466 FAX (03)3263-2005  
URL <https://snowrockfence-vx.com>

事務局

取扱